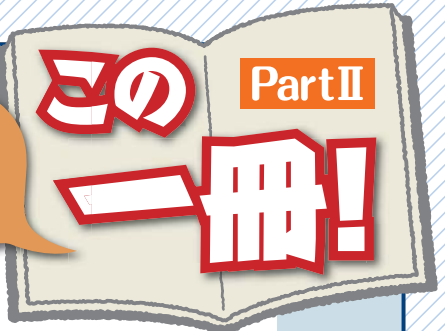




# 経営コンサルタントが 第3回 オススメする



[発行] 日本経済新聞社  
[著者] 久恒 啓一  
[価格] 1,620円(税込)

中小企業診断士・上級シニア・産業カウンセラー しやくざわ なおまさ 宿澤 直正

## 図で考える人は仕事ができる

### 図解を「コミュニケーション」に活かす

私は『図で考える人は仕事ができる(久恒啓一著)』という図解の効果を伝える本に大きな影響を受けました。古い本ですが、今でも読み返すことがあります。

「私にはセンスがない」と図解に苦手意識を持っている人に出会うことがあります。しかし図解とセンスは関係がありません。図解とは「情報をわかりやすく整理すること」です。膨大な情報を相手にわかりやすく整理する場面はどんな人にも訪れます。図解はそれを可能にしてくれるのです。

私はこの本の影響で「図解を紹介したコミュニケーション」を強く意識するようになりました。図解に関するテクニック本は世に溢れています。「図解」の本質的な効果を分かりやすく伝えている本は少ないと感じます。

図解の本質的な効果を示すものとして、本の冒頭にある例え話があります。例えば誰かに道順

を伝えるとします。その手段としては、言葉(文章)で伝える方法と地図(図解)で示す方法があります。言葉の場合は伝えられたとおりに動けば目的地に到着しますが、地図の場合は自分で状況確認をしないと目的地にたどり着けません。但し、地図は途中で道を間違えたとしても工夫して目的地にたどり着くことができますが、言葉の場合はそうはいきません。それは地図の場合は自分で考えているからです。

図解で伝えると、相手に考える余地を与えて、その結果として腹に落としもらうことができます。この本では図解の効果を「説得」と「納得」という切り口で伝えています。人から頭ごなしに「説得」されると、他人から操作されているようで不快に感じる事があります。しかし、図解を囲んで話し合うことで、自分で考えた結果として「納得」することができるのです。



宿澤経営情報事務所 所長  
中小企業診断士・上級シニア・産業カウンセラー  
名古屋市新事業支援センターマネージャー  
愛知工業大学経営学部講師

#### Profile

SE出身の経験を活かし、中小企業の情報化戦略、インターネットのビジネス活用、クラウドサービスの利用、スマホ・タブレットを活用した効率化、情報共有の実現といった支援を行ない「人を生かすIT」を目指す。また、自身の経験から産業カウンセラーを取得し、中小企業経営者の頭のモヤモヤを「見える化」し、前に進むお手伝いできたらと願っている。

私は相手に大切なことを伝えたいときに、一方的に説き伏せる「説得」にならないように気を付けています。人は「納得」するからこそ自分の意思で動けるのです。その「納得」に導くためにも「図解」を紹介したコミュニケーションの重要性をいつも感じています。